

～クラウドサービス時代におけるIT人材育成 I～ LPICレベル1技術解説無料セミナー



LPI-Japanアカデミック認定校
スキルブレイン株式会社 インストラクター
河原木 忠司



「LPICレベル1技術解説セミナー」にご参加頂きましてありがとうございます。
今回のEXPOでは4社の教育事業社協同でセミナー・ブース出展をご用意させて頂きました。
スキルブレイン(株)(OSS)・(株)アイテック(情報処理)・ITプレナース(ITSM)・LPI-Japan(LPIC)と、
各ジャンルの教育エキスパートが東北地区のIT人材育成をサポートさせて頂きます。

【共通テーマ】～クラウドサービス時代におけるIT人材育成～

◆10/29(火) 16:00～16:45 スキルブレイン株式会社

「LPICレベル1技術解説セミナー」

Skill Brain
スキルブレイン株式会社

◆10/30(水) 13:00～13:45 株式会社アイテック

「サービス化するITビジネスと人材育成の流れ -これからのIT人材像と基礎教育-」

iTEC
人間力を、企業力に

◆10/30(水) 14:00～14:45 ITプレナースジャパン・アジアパシフィック

「クラウドサービス時代に必要とされるITサービスマネジメントとは」

ITpreneurs™
Effective Learning Solutions

◆10/30(水) LPI-Japan

ブース出展(LPIC取得者の方・来場者には素敵なプレゼント！)

LPI® Linux
Professional
Institute



- LPICの概要と人材育成
- レベル1試験のポイント



LPIC (Linux技術者認定試験)の概要



LPIC (Linux技術者認定試験)は、特定非営利活動法人/Linux技術者認定機関「LPI」(本部:カナダ)が実施している全世界共通の統合的かつ最高品質のLinux技術者認定資格です。

■3つの特徴

- GLOBAL : 世界標準資格
世界共通基準で認定を行っており、150カ国以上の方々に受験されています。
- NEUTRAL : 中立・公正
LPICはベンダーやディストリビューションに全く依存せず、常に中立公正な立場で、より幅広い見地からLinux技術力を評価しています。
- STANDARD : 世界最大規模
LPICは2011年4月末には、全世界で28万人以上が受験し、10万人以上の認定者が生まれています。これはLinux技術者認定試験では世界最大です。

※LPI-Japan公式サイトより



世界
標準

中立
公正

世界
最大



- LPICは以下の理由により、IT人材の育成に向いています。
 - Lv.1～3と体系化されたスキル分類。
 - 定期的なバージョンアップにより、最新動向に対応。
 - 特定のベンダー、ディストリビューションに依存しないように構成。
 - 記述問題があるなど、実践力が問われる。
- ITSSにも対応しているため、国内における標準化された指標による評価も可能。

<http://www.lpi.or.jp/doc/isvmap40.pdf>





LPICの構成

- Lv.1からLv.3までの3段階で構成。





■レベル1

Linuxホストについて一通りの操作ができる。

- 101【Linux一般1】: 基本的なコマンドの使い方など。
- 102【Linux一般2】: システム管理的な操作など。

2科目とも合格すると、
レベル1認定

■レベル2

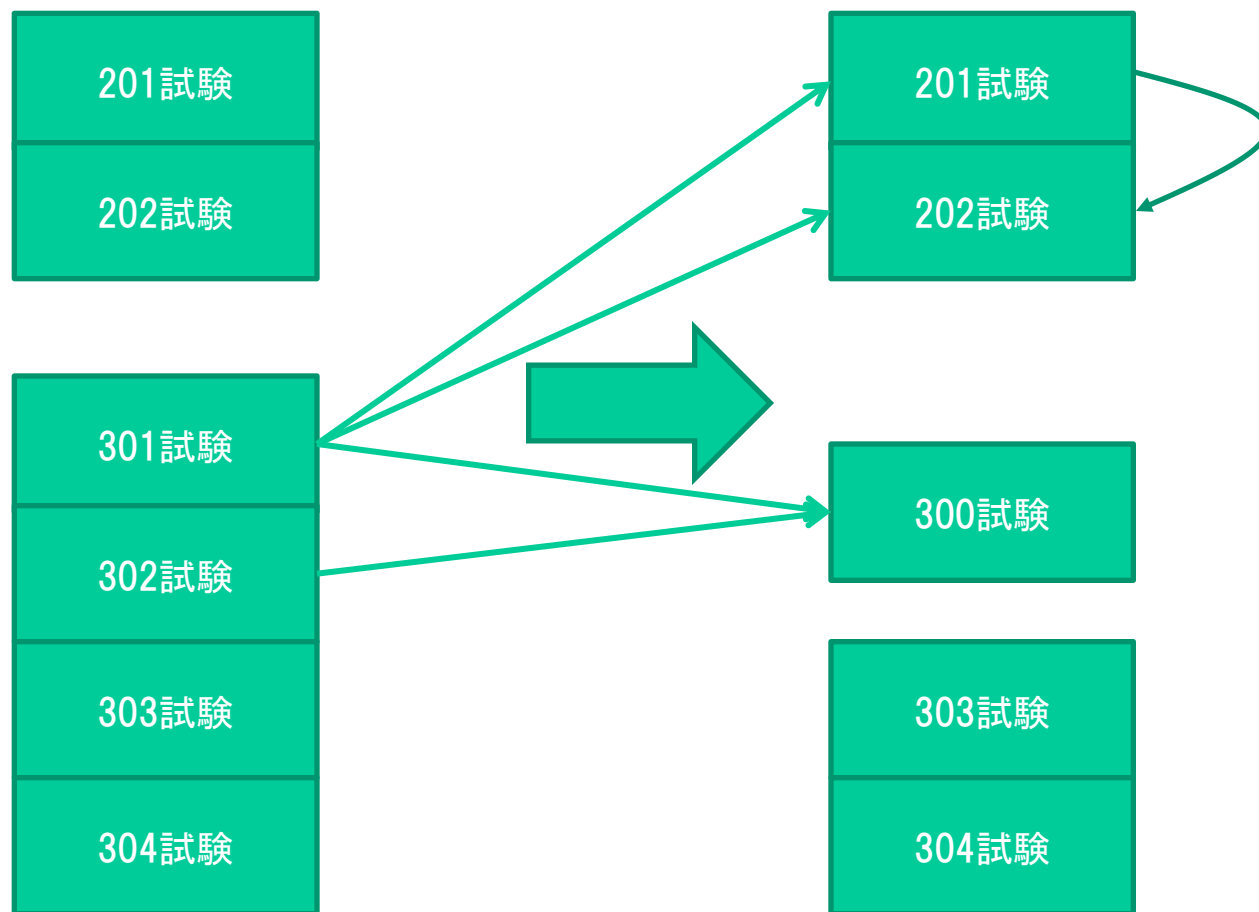
全般的なサーバー構築・管理などの操作ができる。

■レベル3

特定の分野について特化した知識を身につけている。



- サーバーインフラ系のスキルを育成することを想定。
 - Linuxを利用したサーバーインフラを構成
 - Lv.1 : Linuxの基本操作に関する全般スキルを育成
 - Lv.2 : システム管理ならびにサーバーの構築・運用管理に関するスキルを育成
 - Lv.3 : 仮想化環境、高可用性環境でのサーバーの構築・運用管理に関するスキルを育成



<http://www.lpi.or.jp/ver4/>



■101試験

- 主題101: システムアーキテクチャ
- 主題102: Linuxのインストールとパッケージ管理
- 主題103: GNUとUnixのコマンド
- 主題104: デバイス、Linuxファイルシステム、ファイルシステム階層標準

■102試験

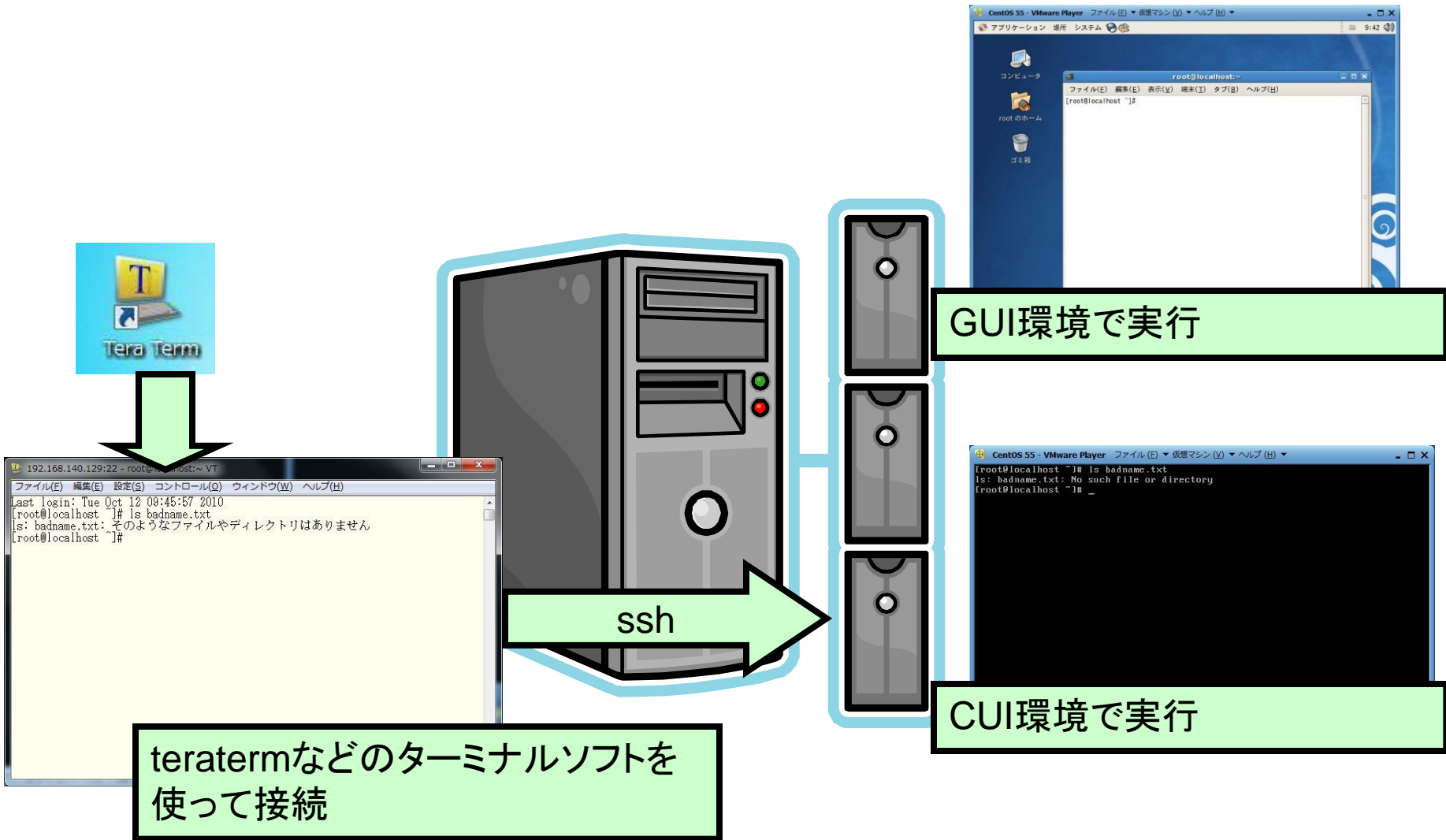
- 主題105: シェル、スクリプト、およびデータ管理
- 主題106: ユーザーインターフェイスとデスクトップ
- 主題107: 管理業務
- 主題108: 重要なシステムサービス
- 主題109: ネットワークの基礎
- 主題110: セキュリティ

※公式サイトURL

<http://www.lpi.or.jp/lpic1/range/>



- LPICはCBT (Computer Based Testing) 試験です。
- 試験の運営は、Pearson VUE社に委託されています。
<http://www.pearsonvue.com/japan/>
- Pearson VUE社と提携しているテストセンターにて受験ができます。





LPICレベル1 試験のポイント



- **aptitude**などで参照するリポジトリ情報を記述するファイルをフルパスで記入してください。

`/etc/apt/sources.list`

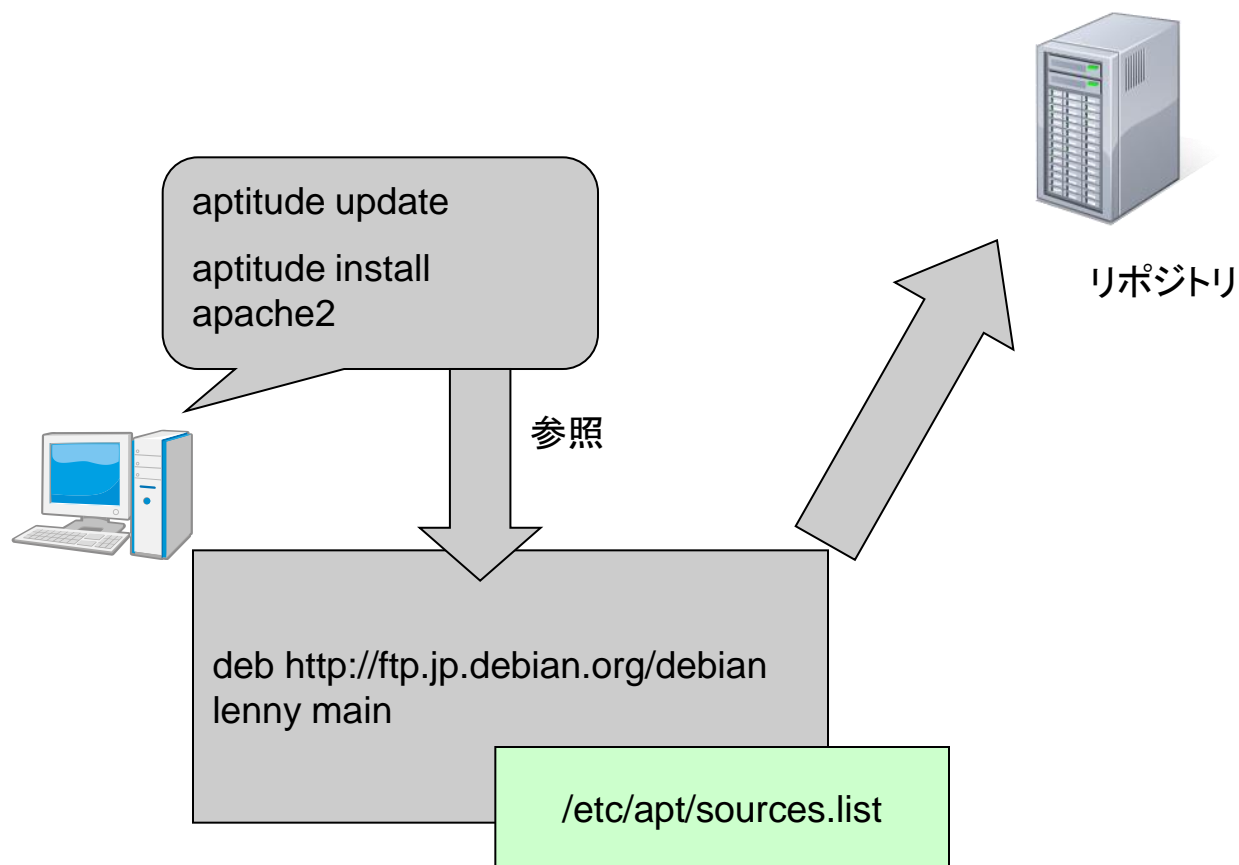
- **yum**を使用するときに参照するリポジトリを記述する設定ファイルを格納するディレクトリはどれですか。ディレクトリ名を記入してください。

`/etc/yum.repos.d/`



- Linuxディストリビューションでは、アプリケーションをパッケージという単位で、管理している。
- それぞれのパッケージ管理形式で、インターネット上のリポジトリからパッケージを入手できる機能が用意されている。

パッケージ管理形式	コマンド	ファイル形式	設定ファイル
RPM形式	rpm, yum	~.rpm	/etc/yum.conf <u>/etc/yum.repos.d/</u>
Debian形式	dpkg, aptitude, dpkg-reconfigure	~.deb	<u>/etc/apt/sources.list</u>

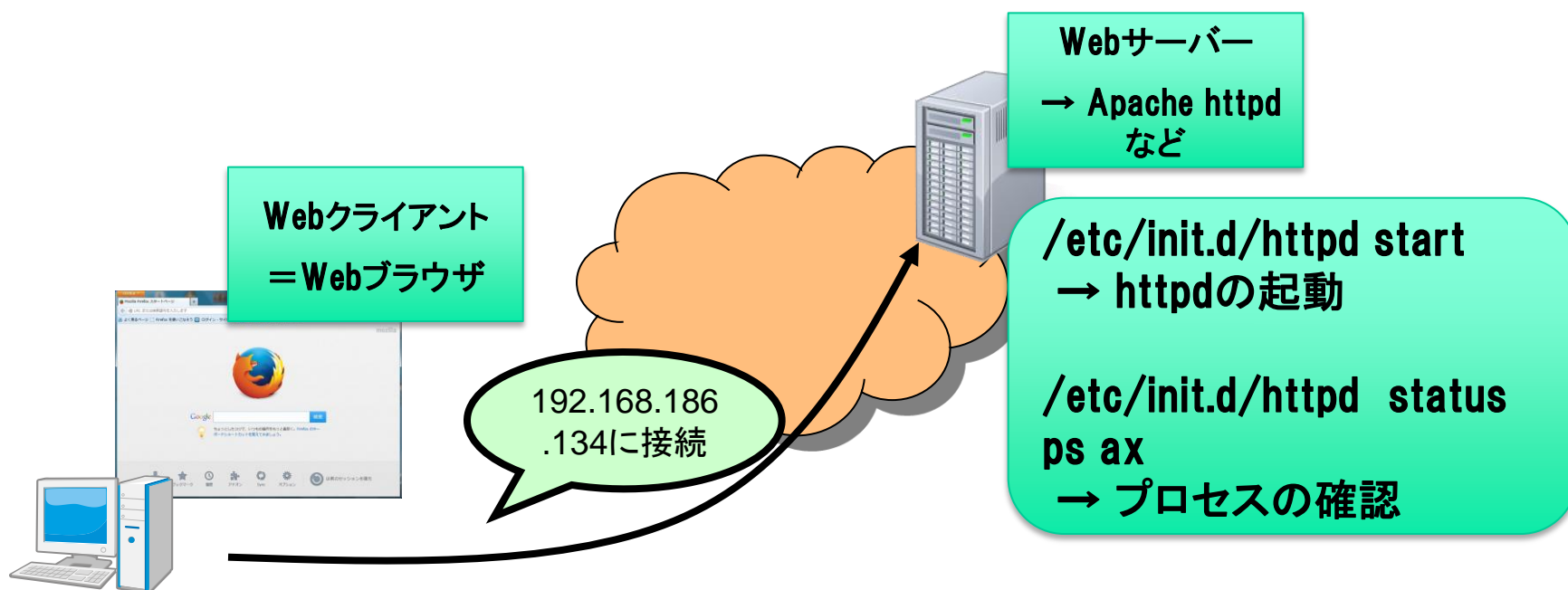




■ システムにインストールされているプログラムの制御を行うスクリプトが格納されているディレクトリとして正しいものを記述してください。

(101試験：「システムアーキテクチャ」より)

- A) /bin
- B) /boot
- C) /lib
- D) /etc/init.d





- 次のうち、`bash`の設定ファイルとして、ユーザーのホームディレクトリ環境に格納されているファイルとして正しいものはどれですか。
正しいものを3つ選択してください。
(102試験:「シェル、スクリプト、データ管理」より)

- A) `.bash_profile`
- B) `.bashprofile`
- C) `.profile`
- D) `.bash_rc`
- E) `.bashrc`



	全ユーザーから参照	個別のユーザーが参照	主に登録するもの
bashログイン時	/etc/profile	~/.bash_profile ~/.bash_login ~/.profile	変数
シェル起動時	/etc/bashrc	~/.bashrc	エイリアス、関数



- コマンドに別名 (エイリアス) を指定することができる。
- 既存のコマンドにエイリアスを設定し、オプションを既定で有効にすることができる。
- `alias` コマンドで設定
 - エイリアスの確認 : `alias`
 - エイリアスの設定 : `alias rm='rm -i'`



RH系システムにおける.bashrc

```
[root@centos ~]# cat .bashrc
# .bashrc
```

```
# User specific aliases and
functions
```

```
alias rm='rm -i'
alias cp='cp -i'
alias mv='mv -i'
```

```
# Source global definitions
if [ -f /etc/bashrc ]; then
    . /etc/bashrc
fi
```

```
[user01@centos ~]$ cat .bashrc
# .bashrc
```

```
# Source global definitions
if [ -f /etc/bashrc ]; then
    . /etc/bashrc
fi
```

```
# User specific aliases and
functions
```



- システムが持つ日時情報を正確なものにするために次のコマンドを実行しました。

```
ntpdate pool.ntp.org
```

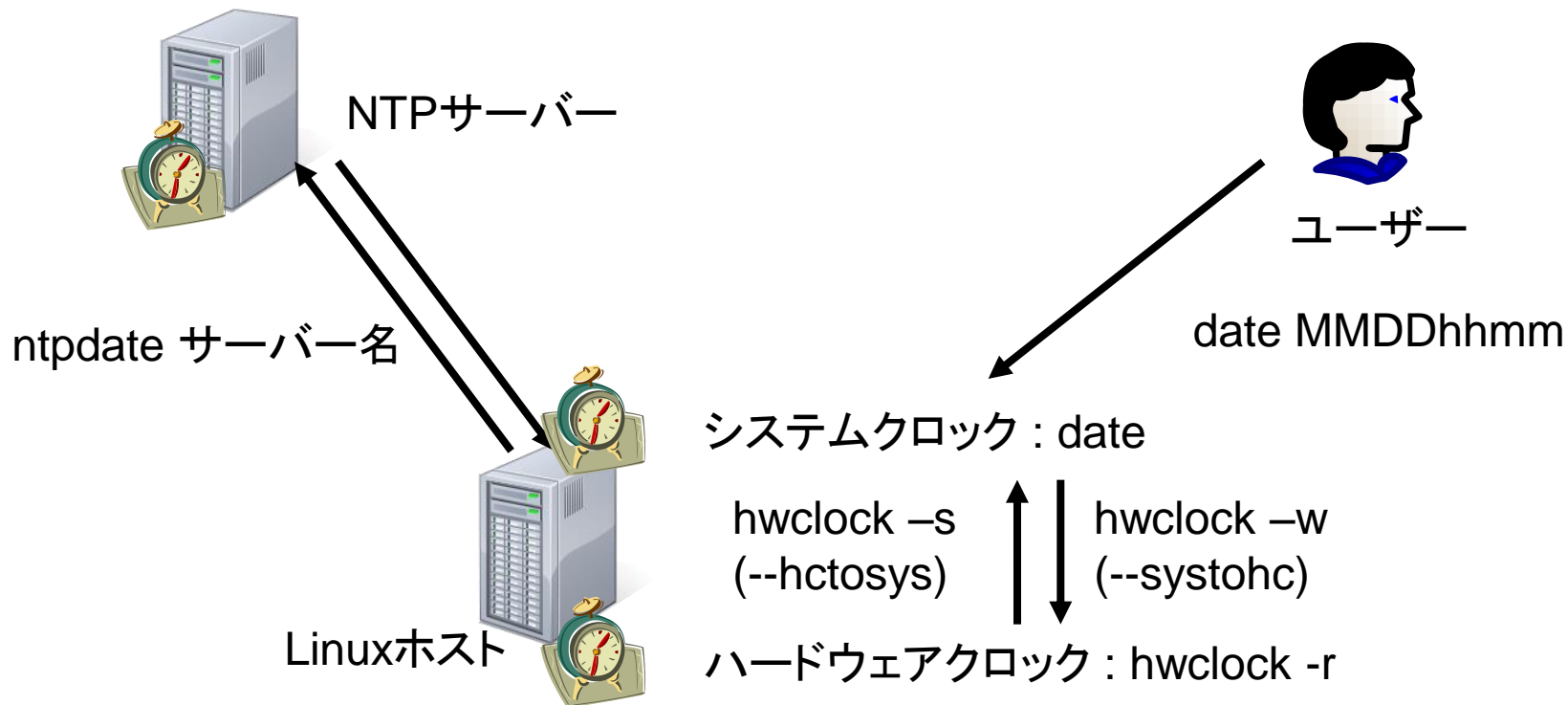
この「pool.ntp.org」についての説明で正しいものはどれですか。
正しいものを選択してください。

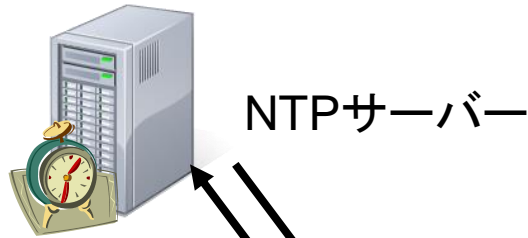
(102試験:「重要なシステムサービス」より)

- A) pool.ntp.orgというのは自ホストのNTPサービスを参照する際の名称である
- B) pool.ntp.orgというのはインターネット上に公開されているNTPサーバーのうち、最上位のサーバーの名称である
- C) pool.ntp.orgにはNTPサーバーのリストが用意されており、ラウンドロビンでNTPサーバーの情報が提供される
- D) pool.ntp.orgというのは単なるサンプルであり、特別な意味を持つものではない



- `date`: システムクロックの表示・設定
- `hwclock`: ハードウェアクロックの表示・設定
- `ntpdate`: NTPサーバーとシステムクロックの同期
- `ntpd`: NTPサーバーサービス。設定ファイルは`/etc/ntp.conf`





NTPサーバー

① `ntpdate pool.ntp.org`

Linuxホスト



システムクロック : OSが管理している時刻

② `hwclock -w`

ハードウェアクロック : BIOSが管理している時刻

要チェック!

※pool.ntp.org

公開NTPサーバーの情報を共有し、ラウンドロビンでアクセスさせるプロジェクト

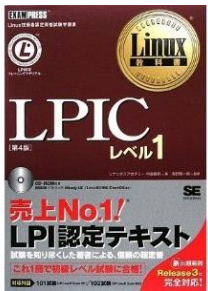


Linux標準教科書

詳しくは下記URLで

<http://www.lpi.or.jp/linuxtext/text.shtml>

発行:エルピーアイジャパン



Linux 教科書 LPICレベル1第5版

中島能和 (著) / 濱野賢一郎 (監修)

出版社:翔泳社

552ページ

定価3,990円

ISBN- 9784798119311



最短突破 LPIC レベル1問題集

河原木忠司(著)


出版社:技術評論社

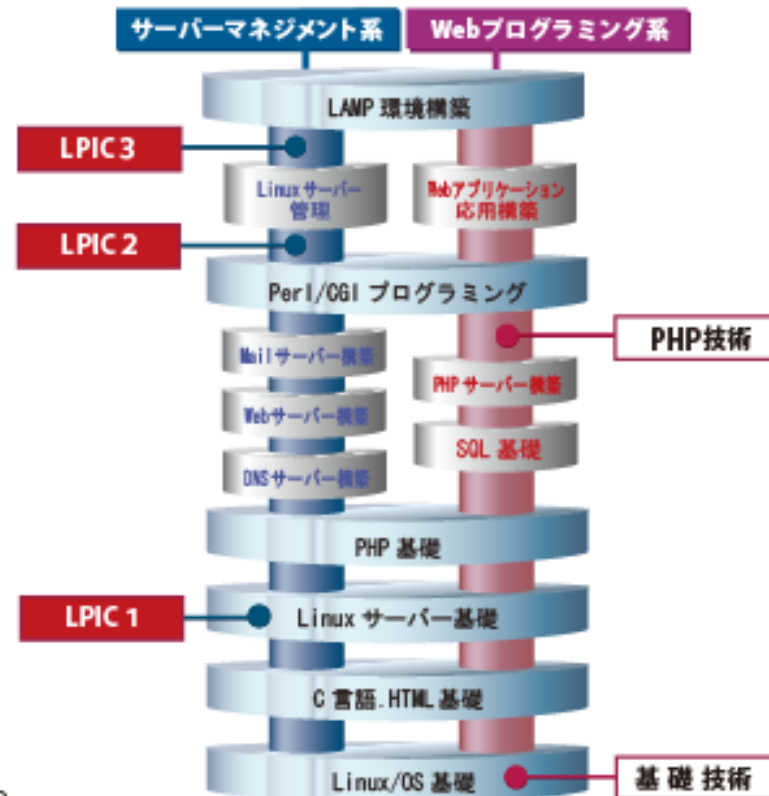
608ページ

定価2,980円+税

ISBN- 978-4774159492



- Linux 基礎
 - Linux サーバー構築実践
 - Linux サーバー管理・運用実践
 - Linux サーバーセキュリティ構築実践
 - LPIC (レベル1・2・3) 試験対策
 - OSS-DB (Silver/Gold) 試験対策
 - Oracle 認定 Java (OCJ) 試験対策
 - TITL V3 ファンデーション研修
 - 仮想化技術研修
 - セキュリティ (FW・IDS・ウイルス対策) 
 - 階層別アセスメント研修 ビジネスマナー研修
- ※その他、企業様ごとにセミオーダー研修を承ります。



スキルブレインではピアソンVUEで配信しているIT系資格試験の出張試験サービスを行っています。オラクル、シスコ、LPI、EXIN (ITIL)、VMware、CompTIA等ピアソンVUE社にて配信している試験を企業・学校内などで受験頂けます。





河原木 忠司

Linux、Windowsを使ったインフラ環境の構築・運用、セキュアなインターネットサーバーの構築など、企業・官公庁向けの技術研修を担当。

MCT (マイクロソフト認定トレーナー) **VoIP**認定講師

【担当講習】

・Linux ・Windows ・VoIP ・セキュリティ ・仮想化 ・LPIC試験対策



大崎 茂

OSS研修専任講師として、大手電機メーカー・通信キャリア・大手プロバイダー等、IT企業のLPIC対策研修ならびにOSSを中心とした技術研修などを専門に担当。

【担当講習】

・Linux ・C言語 ・Java ・Ajax ・LAMP関連 ・LPIC試験対策



木村 祐 (アーネスト・テック)

ITIL Practitioner SR RC ITILV2 Manager ITILV3 Expert

EXIN認定インストラクター ISO20000 /マネージャ PMP

【担当講習】

・ITILV3ファウンデーション ・V3マネージャブリッジ
・ITILマネージャV2 ・ITILプラクティショナーV2



大手通信会社のコールセンターにてスーパーバイザー、チーフインストラクターの職を担い電話対応コンクール全国大会の優勝者・入賞者を多数指導育成。

PHP認定上級ビジネスコーチ **ICC認定国際コーチ** **米国NLP協会認定NLPトレーナー**

【担当講習】

・コーチング ・NLP (神経言語プログラミング) ・コミュニケーション研修 ・接遇マナー/電話対応



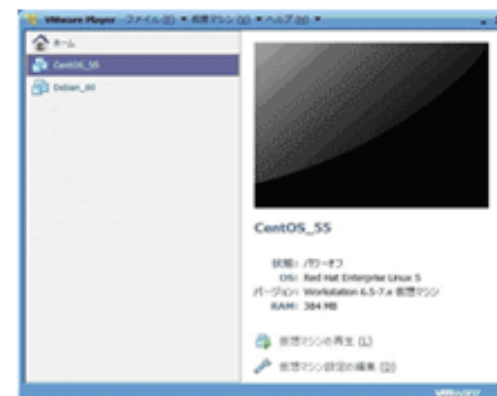
スキルブレインでは「LPICレベル1(101/201)」eラーニング教材をITEC社と共同で作成しました。現在定価の50%OFFでご提供しています。
(アイテック社にてお申込み・配信となります。)

※こちらから無料体験デモをご覧頂けます。

<https://www.itec.ne.jp/cms/login/index.php>



Eラーニング学習画面



仮想環境画面

お問い合わせはこちら **info@skillbrain.co.jp**



質疑応答についてはお気軽にお声掛けください。

ご清聴ありがとうございました。

<http://www.skillbrain.co.jp>



info@skillbrain.co.jp